

2025年7月1日

「経堂のコーポラティブハウス」が 建築専門誌『GA JAPAN195』に掲載されました

【概要】

奈良女子大学工学部・長田直之教授とICU一級建築士事務所が設計監理を担当した集合住宅「経堂のコーポラティブハウス」が、2025年6月27日発行の建築専門誌『GA JAPAN 195号』に掲載されました。

本プロジェクトは、東京における集合住宅の新しい在り方を提案するものです。マンション価格の高騰のなかで、都市住宅はより高く、より密集する傾向にあります。本計画では、地下2層を積極的に活用することで、地上に光と風が通るゆとりある空間を確保し、密度と開放性の両立を図りました。

さらに、建物の周囲に設けたトップライトやテラスからは、地下階にも自然光が届く構成となっており、地下であっても明るく外部とのつながりを感じられる住環境が実現されています。地上と地下のヴォリュームを分散・調整することで、敷地全体に空間的な余白と呼吸を生み出し、都市における住まいの質を高める試みとなっています。



掲載ページ：GA JAPAN 195号（2025年6月27日発行）P.138～146

▼B 住戸 リビングから南側の連続窓を見る



▼A 住戸 地下1階からトップライトの吹き抜けを見る



【本件に関するお問い合わせ】

奈良女子大学工学部

長田直之研究室 長田直之

E-mail : nagata@cc.nara-wu.ac.jp

(機関窓口)

奈良女子大学 総務課 広報・基金係

TEL 0742-20-3220

Email : somu02@jimmu.nara-wu.ac.jp